



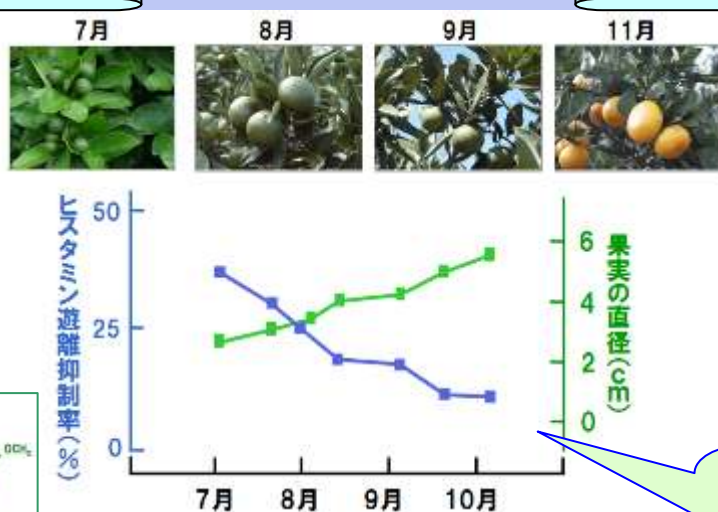
抗アレルギー剤

キーワード 柑橘類果実、青・温州ミカン、抗アレルギー作用、ヘスペリジン

研究内容の概要： 抗アレルギー作用の強い未成熟な温州ミカンを用いて、有効成分・ヘスペリジンを多量に含む有効性の高いエキスの作成法を見出しました。

青・温州ミカンの抗アレルギー作用

抗アレルギー作用が最も強い青い時期のミカンを使用！



ヘスペリジンは未熟なミカンにより多く含まれる。

熟すと、抗アレルギー作用は低下する。

特長／効果

- エタノール濃度が 40%以上の溶媒を用いると、水抽出よりも効率よく有効成分・ヘスペリジンが抽出できる。
- エタノール濃度を 60%以上にすると、さらにヘスペリジンの抽出効率及び青・温州ミカンエキスの有効性が高まる。

利用／用途

- 未成熟な柑橘類果実のエキスあるいは乾燥粉末は、アレルギー性疾患に有効でかつ安全な食品として利用できる。
- アトピー性皮膚炎、花粉症、気管支喘息、アレルギー性鼻炎などのアレルギー性疾患の予防・治療に効果的である。

知的財産権等情報

特許出願 特開 2005-132791

論文等 3 編

薬学部 創薬科学科

松田 秀秋 他 1 名

<http://www.phar.kindai.ac.jp/shigen/>

連絡先： 近畿大学 リエゾンセンター (KLC)

〒577-8502 大阪府東大阪市小若江 3-4-1

TEL: 06-6721-2332 FAX: 06-6722-0300

e-mail: klc@itp.kindai.ac.jp URL: <http://ccpc01.cc.kindai.ac.jp/KLC/index.html>